

経営比較分析表（令和6年度決算）

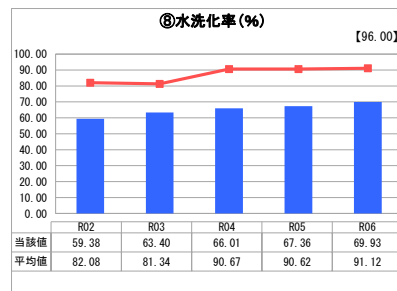
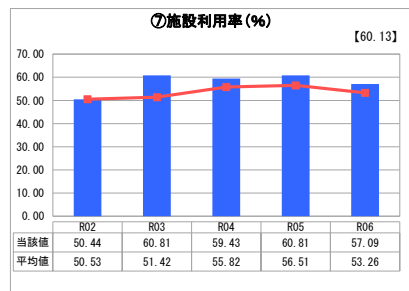
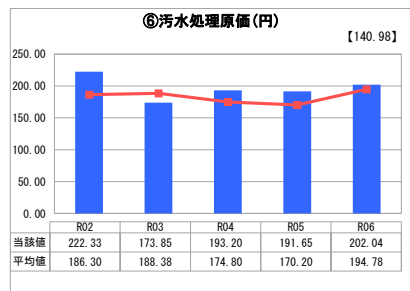
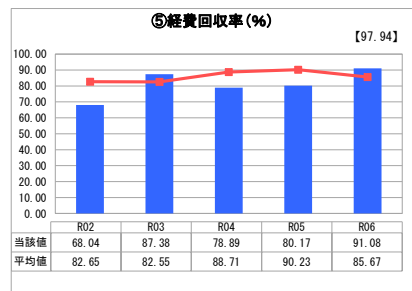
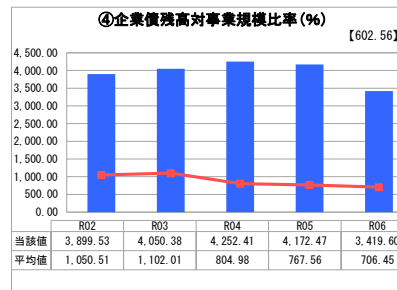
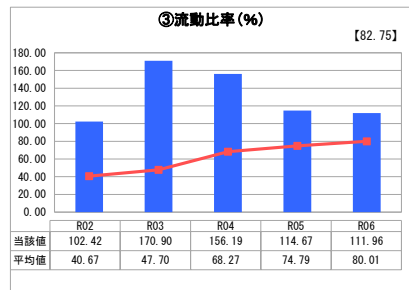
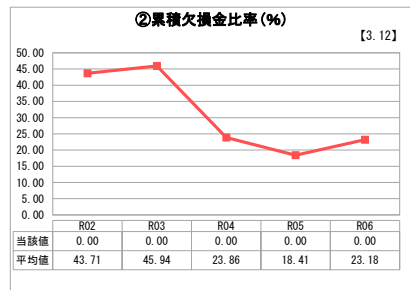
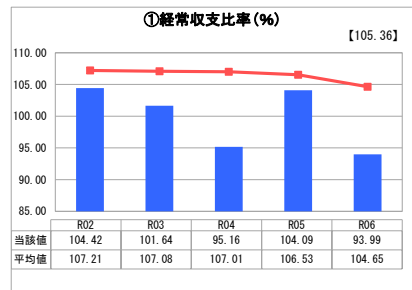
岩手県 久慈市

業務名	業種名	事業名	類似団体区分	管理者の情報
法適用	下水道事業	公共下水道	Cd1	非設置
資金不足比率(%)	自己資本構成比率(%)	普及率(%)	有収率(%)	1か月20m ³ 当たり家庭料金(円)
-	57.11	44.20	99.52	3,300

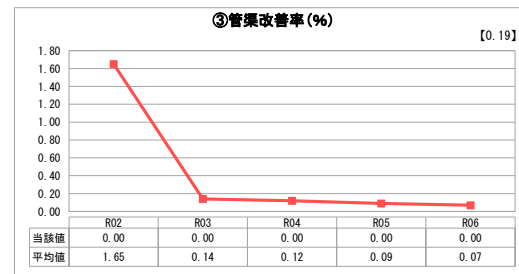
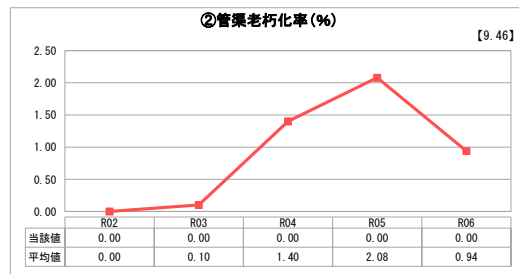
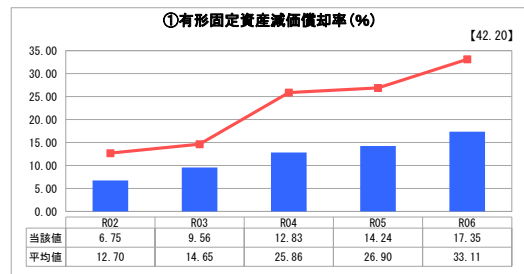
人口(人)	面積(km ²)	人口密度(人/km ²)
31,216	623.50	50.07
処理区域内人口(人)	処理区域面積(km ²)	処理区域内人口密度(人/km ²)
13,653	5.65	2,416.46

グラフ凡例
■ 当該団体値（当該値）
— 類似団体平均値（平均値）
【】 令和6年度全国平均

1. 経営の健全性・効率性



2. 老朽化の状況



分析欄

1. 経営の健全性・効率性について

- ・①経常収支比率は、利益計上した前年度に対して、今年度は100%を下回りました。依然として一般会計からの繰入金への依存度は高いため経営改善が必要な状況です。
- ・④企業債残高対事業規模比率は、令和元年度以降の雨水排水ポンプ場や久慈浄化センターの改築更新に係る事業費の増大により、類似団体より大幅に高い状況で推移しています。
- ・⑤経費回収率は、下水道使用料の改定により改善しましたが、⑥汚水処理原価が維持管理費の上昇により増加傾向であることを踏まえると今後も適切な使用料収入について検討していく必要があります。
- ・⑧水洗化率は、水洗化への切り替え補助や家屋の新規着工などにより増加傾向にありますが、類似団体平均を下回っています。

2. 老朽化の状況について

- ・①有形固定資産減価償却率は、類似団体と比較して低い水準にありますが、供用開始から30年以上が経過した久慈浄化センターの老朽化が顕著であり、ストックマネジメント計画に沿って設備更新を進めていく必要があります。

全体総括

- ・経費回収率の改善と一般会計からの基準外繰出金の縮減のため、令和6年1月より下水道使用料を改定しました。物価高騰等維持管理費が増加傾向にありますが、経費の削減に努めます。
- ・繰入金への依存度は高い状況であり、将来の施設更新に備え、経営の安定化を図る必要があります。

※ 「経常収支比率」、「累積欠損金比率」、「流動比率」、「有形固定資産減価償却率」及び「管渠老朽化率」については、法非適用企業では算出できないため、法適用企業のみ類似団体平均値及び全国平均を算出しています。